

志村大宮病院 看護職員負担軽減計画（平成30年度）

【目的】

看護職員の負担を軽減し、効率的で良質な医療サービスの継続的提供を図るために、看護補助者を含めた各職種の適正な人員配置・役割分担を明確にし、業務を遂行する。

【目標】

- ①看護職員と看護補助者の業務分担を改善し協力体制を強化する。
- ②関係部門の業務分担を改善し協同体制を強化する。
- ③看護補助者の研修等の教育・育成体制を見直しスキルアップを図る

【業務分担について】

部門	目標	実施状況	平成30年度 具体的実施内容	達成状況
看護・介護部 (看護補助者)	看護補助者の業務の見直し・整理と教育を実施し、看護職員と看護補助者が協働して効率的に病棟業務ができる。	・看護補助者の業務の見直し。 ・看護補助者の業務マニュアルの見直し。 ・看護補助者の年間教育計画を作成、実施する。	1. 生活環境にかかわる業務の見直し。 1) 病床および病床周辺の清潔・整頓 2) 病室環境整備の実施 3) リネン類の管理 2. 日常生活にかかわる業務の見直し。 1) 身体清潔に関する世話 2) 排泄に関する世話 3) 食事に関する世話 4) 安全・安楽に関する世話 5) 運動・移動に関する世話 3. 診療に関わる周辺業務分担。 検査搬送、検査時の歩行見守り等を行なう。 4. 看護補助者の年間教育計画の実施。	76%
薬剤部門	薬剤にかかわる看護業務の軽減。	・薬剤部門で可能な業務についての整理及び実施。	・入院時持参薬受付、聞き取り、鑑別、報告。 ・内服の監査から個別セッティングまで全実施。 ・病棟定数保管薬の管理(チェック表にて1日1回実施)。 ・中心静脈製剤の無菌調整を全実施。 ・DI情報の定期提供(毎月15日に発行)。	100%
栄養部門	栄養治療実施計画書の作成、患者への栄養指導を実施する。 栄養評価実施、及び看護師との連携。	・栄養部門で可能な業務についての整理及び実施。	・栄養治療実施計画書の作成(100%実施)。 ・患者への栄養指導実施。病棟15件/月、外来30件/月。 ・栄養評価の実施(100%実施)。 ・入院患者の食に関する情報収集(100%実施)。	90%
事務部門	病棟クラークの業務を見直し看護業務の効率を向上させる。 処方箋の出力、検査結果の整理等を行う。	・病棟クラークが可能な業務についてマニュアルを作成する。	・病棟クラークの業務見直し ・入院時オリエンテーション ・ステーションでの患者・家族対応 ・情報の管理 ・物品の管理 ・検体の移送	50%

【職場環境整備】

内容	実施状況	達成状況
・院内保育所の設置。	実施済。	■
・夜間院内保育の実施(夜勤者向け)。	実施済。	■
・病児保育の実施。	実施済。	■